

三浦外洋セーリングクラブ 理事会議事録案

開催日：2020年11月11日（水）18:30～19:55

場 所：Zoom ミーティング

出席者：理 事：荒嶋、安藤、飯島、尾山、加藤、北川、黒岩、才藤、坂口、庄野、関根、平松、
三輪

顧 問：児玉

欠席者：理 事：伊藤、小川、小板橋、高木、星野

監 事：石原、最川

（敬称略）

尾山理事の進行で、庄野会長より、Zoom ミーティングによる会議開始時点で参加人数が定則を満たしていることから理事会の成立が確認され、会長が議長となり、議事録作成に坂口理事、議事録署名については荒嶋理事を指名して、下記議案を審議した。

<審議事項>

1. 事務局及び事務局長交代

庄野会長より、事務局長を6年務められた関根理事から辞任の申し出があり、坂口理事が新年度の2021年1月1日より事務局並びに事務局長を担当することとなった。事業年度末の決算までに関根事務局長にお願いし、その後もサポートいただくこととなった。事務局長は会則上会長任命だが、理事会で承認を得ることの提案がされ、承認された。坂口理事もこの場で事務局長就任を承諾した。

また、関根理事と坂口理事の名刺作成を予算化することが承認された。

2. レース委員会 委員補選

庄野会長より、今年から荒嶋理事も加わっていただき、4名体制となった。坂口理事が事務局長に就任するが、引き続きレース運営を手伝うことが確認された。また、来年に向けて1名を増員することを確認され、加藤理事と北川理事に検討していただくことになった。

現在の運営：隔月の SHONAN RACE、トランスサガミ、若大将カップ、ショートハンド123

3. レースオフィサー更新講習会 四団体共催

三輪理事より、従来はB級ジャッジ、エリアレースオフィサーの更新講習を午前・午後で実施してきた。来年は2/14もしくは2/28にオンラインもしくはオフラインで実施することに関しての提案がされ、承認された。

4. ルールブック購入・ルール講習会

三輪理事より、25冊発注中、11/26にJSAFから三浦OSCに発送、11月中に申込された方へ

発送できる見込みと報告があった。現在 5 名の会員から 12 冊の注文をいただいている。

2 月 20 日土曜日の KFR 前日に、オフラインで「いまさら」ルール講習会を行うかを検討することとなった。コロナ禍で小網代ヨットクラブの 2F が使用できないため、会場として AORA の予約を検討することとした。

5. 2021 年理事会・総会・監査日程及び開催方法（リアル・ウェブの別）

庄野会長より、1 月以降のスケジュールを決定したいとの提案がされ、下記が決定された。

理事会についてもコロナが終息するまで当面 Zoom による会議を継続することとなった。

総会の実施方法に関しては、総会のご案内の発送時まで決定し、e-mail などで理事会に諮ることとなった。

・2021 年予定

1 月 15 日 金曜日 15:00	監査
1 月 20 日 水曜日	理事会
2 月 17 日 水曜日	総会
3 月 16 日 火曜日	理事会
5 月 18 日 火曜日	理事会
9 月 15 日 水曜日	理事会
11 月 10 日 水曜日	理事会

6. 2021 年レース企画

小網代フリースレース（小網代ヨットクラブ運営） ● 毎月第三日曜日に開催 ● 9 月のみ第一日曜日に熱海スタート小網代沖までのレースを実施 ● 11 月 6～7 日 第 69 回小網代カップレース開催予定
SHONAN RACE ● リビエラ様と確認中
トランスサガミ ● リビエラ様と確認中
ミドルボート選手権 ● 5 月 2～4 日に実施される可能性が高いが、理事会が未開催のため、未定。複数日に渡るレースのため集団で集まる場面が想定されるため、コロナの状況により実施の判断を行う。
シーボニアヨットクラブ ● 5 月 4 日 ミドルボート選手権最終日にレース実施予定 ● 7 月 18 日 相模湾オープンを小網代フリースレースと合同で実施予定。

新春レース

- 1月10日に SHONAN RACE と併催で開催予定。
- 参加者には JSAF カレンダーをお渡しする予定。
- 毎年カップをリビエラで用意していただき、費用は三浦 OSC で負担している。
- IRC については 2021 年の証書が間に合わないため、2020 年の証書を使用する予定。例年、1 月末までは前年の IRC を使用できる通達がされるため、北川理事と飯島理事に IRC への申請が必要か確認していただくこととなった。

7. ガバナンスコードの Web サイトへの掲載の件

尾山理事より、三浦 OSC の Web サイトへの掲載時期の確認があり、庄野会長が JSAF の対応を確認したところ、JSAF の掲載に合わせ 1 月末に掲載することとなった。

また、ガバナンスコードの内容についても現状の内容で、問題無いことが確認された。

8. JSAF カレンダー購入

三浦 OSC での JSAF カレンダーの取り扱いについて平松理事に確認し、三浦のホームページから JSAF の販売ページへご案内することとなった。

例年は忘年会時に購入し配布していたが、新春レースの参加賞として購入、参加艇に配布する予定であることが報告された。

< 報告事項 >

1. 外洋合同委員会が 2021 年 2 月 6 日に横浜で Zoom との併用で開催される予定

現地もしくは Zoom により、ルール委員会は三輪理事、レース委員会は飯島理事、安全委員会は高木理事、計測委員会は北川理事に参加いただくことが確認された。

本日欠席の高木理事には別途ご参加可能か確認を行うこととなった。

2. 若大将カップ、小網代カップ 報告

飯島理事より、下記のレースが報告された。

●若大将カップ

外洋湘南と三浦 OSC の合同で 61 艇のエントリーで実施、盛況だった。

庄野会長が大会副会長、レース委員会より飯島理事、荒嶋理事、坂口理事が参加し本部艇とマークボートに乗船して運営を行った。

天気に恵まれたが、レース途中で風が弱くなり、折り返しマークでのコース短縮を行った。沖寄りのコース設定を行い、例年懸念される江ノ島付近のディンギーのレースエリアとの輻輳は避けられたことが報告された。

●小網代カップレース

風向と強さに恵まれ、北よりの風で 11 艇エントリーし、10:30 にスタート、コースレコ

ードとなる 20:16 にファーストホーム、最終艇が 22:40 にフィニッシュの高速レースとなった。今回初めて「スマホでヨットレース」を導入した。一部うまく作動しない艇があったが、レース本部からリアルタイムで艇の動向を追うことができ、非常に有用だったことが報告された。

また、児玉理事からも潮流が強いうえに予報と異なる方向だったうえ、例年あまり経験の無い東の風が吹いたことと、参加しているレース艇側では本船とのミート時の安全性確保やレース戦略上の AIS の有用性が報告され、今後も AIS の搭載を推進していくことが報告された。

●ショートハンドチャレンジ 123

外洋三崎と三浦 OSC の共催で、大会副会長に庄野会長、レース委員会副委員長に飯島理事、関根理事にレーティングを設定いただき、当日は飯島理事と坂口理事が本部艇とプレスボートに分乗し実施された。

レースは南西の風が非常に強く吹き波も悪く、本部艇のアンカーも走錨したためホバリングで対応するような状況で、参加艇のみなさんは非常に苦勞されたと思うが、三浦 OSC から参加の加藤理事がシングルハンド部門で優勝、関根理事がダブルハンド部門で優勝された。

今回は、外洋三崎のレーススケジュールが立て込んだことから三浦 OSC への協力依頼があり、初めて共同での運営を行った。実際は外洋三崎だけでも十分に実施できたと思われるが、将来のレース運営の協力体制の構築に良い経験となった。

また、外洋三崎の近藤副会長より非公式ではあるが、今後もショートハンド 123 に加えて、過去シーボニア フリートで実施していた初島ムーンライトを三浦 OSC と一緒に行う、もしくは三浦 OSC で主催できないかとのお話をいただいた。来年に関してはレーススケジュールが立て込んでいるため実施は難しいが、検討を続けることが報告された。

次回理事会は、2021 年 1 月 20 日に Zoom を用いて開催する。

以上で本日の議事をすべて終了し、19 時 55 分閉会した。

以 上

2020 年 月 日

議事録署名人